



大空に舞い上がれ

「どんな風ができるかな」親子で凧づくり(野外活動センター)
 風に乗ってどんどん上がれ(右上)



12月定例会

平成15年度決算を認定

大住ふれあいセンター設置案可決

平成16年第4回定例会は、12月6日に開会し、19日間の会期で同月24日に閉会しました。初日には、市長から条例改正案や補正予算案などが提案され、常任委員会に付託して審査することになりました。また、人事案は適任としました。さらに、閉会中の継続審査となっていた平成15年度一般会計など10件の決算認定案を、すべて認定しました。一般質問では、12人の議員が登壇し、市政運営について問いました。閉会日には、付託していた案件を可決し、議員から提出された意見書のうち、3件を可決し2件を否決しました。

条例・補正 20議案を上げ

定例会初日には、9月定例会の最終日に提案された、決算特別委員会に付託していた平成15年度一般会計・特別会計などの10件の決算認定案は、閉会中に審査が終了しており、すべて認定しました。

(7面に掲載)

また、「京田辺市法定外公共物管理条例の制定について」や「京田辺市老人福祉施設設置条例の一部改正について」をはじめ、7件の条例改正案やその他案など、合計12件の議案が提案され、それぞれ所管の常任委員会に付託し、審査を行うことになりました。

請願・発議は 継続審査

初日に、建設経済常任委員会に付託していた「地元企業育成のための公平・公正なエネルギー選択についての請願」で、最終日に議員から提出された乳幼児の医療費の助成を、現行の満6歳未満を満12歳未満などとする「京田辺市乳幼児の医療費の助成に関する条例の一部改正について」は、

としました。

一般会計の補正予算(第3号)は、1億5350万の減額をし、予算総額は、235億2020万円となります。また、6つの特別会計補正予算及び水道事業会計補正予算を各常任委員会で、それぞれの所管部分の質疑審査を行うこととしました。

(6面に掲載)

人権擁護委員 適任と同意

平成17年3月31日で任期満了となる人権擁護委員を引き続いて推薦する人事案が提出され、小島壽子(おばたけとしこ)さん(64)＝大住閑屋＝を適任と同意しました。

12人の議員が 市政を問う

2日目から4日目は、12議員が登壇し、一般質問を行いました。(2～5面掲載)

閉会中の継続審査としました。

羽原 豊議員が急逝

京田辺市議会議員、羽原豊氏が、12月27日、逝去されました。享年七十六歳。平成7年4月に田辺町議会議員に初当選され、以来3期9年余にわたり市民の代表の一人として、京田辺市の発展に尽くされました。また、今日まで、総務常任委員長、文教福祉常任委員長や広報編集特別委員長などを歴任されました。ご冥福をお祈り申し上げます。

議案・意見書を追加提案

4日目には、「京田辺市営土地改良事業の施行について」が追加提案され、所管の常任委員会に付託し、審査を行うこととしました。(6面に掲載)

意見書4件と全議案を可決

最終日には、常任委員会に付託していた議案の審査結果に対し、各委員長から報告を受け、質疑、討論のあと採決を行い、すべて原案のとおり可決しました。補正予算案8件については、

紙面のご案内

- 2面 一般質問、議会日誌
- 3面～4面 一般質問
- 5面 一般質問、用語の解説
委員会管外研修、意見書
- 6面 常任委員会の審査報告
- 7面 決算審査報告
- 8面 シーズンスケッチ、議決結果、傍聴者数、傍聴アンケート、あとがき

では、質疑、討論のあと採決を行い、すべて原案のとおり可決しました。また、意見書案5件が提出され、意見書案第12号「新たな「食料・農業・農村基本計画」の策定に関する意見書」、意見書案第13号「大規模災害による被災者支援に関する意見書」、意見書案第16号「容器包装リサイクル法の改正に関する意見書」3件は可決し、意見書案第14号「定率減税の継続を求める意見書」、意見書案第15号「イラクからの自衛隊の撤退を求める意見書」2件を否決しました。なお、可決しました意見書は、関係行政庁に送付しました。